【道教委からのお知らせ】

学校における働き方改革として行う

「学校閉庁日」の取組にご協力をお願いします

学校閉庁日とは？

- ◆ 教職員がいきいきと子どもと向き合うことができるよう、心身の健康を保持するため、休養を取りやすい環境を整備するものです。
- ◆ 原則として子どもは登校せず、部活動も休養日とします。
- ◆ 基本的に職員が不在となるため、電話対応ができません。

※ 緊急連絡が必要な場合は、各学校が指定する方法により連絡してください。

学校閉庁日はいつですか？

- ◆ 夏休み中は８月１５日前後の３日間で学校が設定します。
- ◆ 冬休み中は１２月２９日から翌年１月３日までの６日間です。
- ◆ 年間９日以上設定することになっていますので、学校によっては、その他の日に設定することもあります。

『お困りのことがありましたら、次の相談窓口をご利用ください。』

● 少年相談１１０番【道警】　電話：0120-677-110
（平日8:45～17:30以外は留守番電話）　携帯電話からは011-242-9000

少年の非行や犯罪被害、いじめ、児童虐待等

● ２４時間子供SOSダイヤル【文部科学省】電話：0120-0-78310

子どもたちが全国どこからでも、いつでもいじめやその他のSOSを簡単に相談することができます。

● 子ども相談支援センター【道教委】　電話：0120-3882-56

いじめ、不登校、学業・進路、教師との関係、友人関係、生活全般、親子関係、育児、しつけ等

問合せ先：北海道教育庁教職員課働き方改革グループ（電話:011-206-6804）

【道教委からのお知らせ】

学校における働き方改革として行う「学校閉庁日」の取組にご協力をお願いします

学校の現状

教科指導、生徒指導等を一体的に行う「日本型学校教育」は、国際的にも高く評価され、学校が子どもたちの人格的成長に大きな役割を果たしています。

一方で、学習指導、生徒指導に加え、複雑化・多様化する課題が教員に集中し、教員の業務負担の軽減が課題となっています。

先生の１日（勤務状況）

出勤	打合せ等	授業（４時間）	給食指導	授業（２時間）	清掃指導	成績処理	学習指導	休憩時間	生徒指導	部活指導	事務処理	翌日の授業準備（教材研究）	退勤
8:00			12:00		14:30				16:30				19:18

8:00～16:30　勤務時間　７時間４５分＋休憩時間　４５分（北海道学校職員の勤務時間、休暇等に関する条例）

16:30～19:18　**時間外勤務　２時間４８分**（H28勤務実態調査中学校平均）

■ １週間当たりの勤務時間が６０時間を超える者の割合（H28道教委勤務実態調査）

週60時間以上勤務⇒過労死ライン相当（時間外勤務が月80時間超）

区　分	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校
教　頭	７０．８％	７２．７％	６６．７％	３０．０％
教　諭	２３．４％	４６．９％	３５．７％	５．２％

（教員の勤務時間　　１日：７時間４５分、１週間：３８時間４５分）

働き方改革を進めることで・・・

- 教員が授業や授業準備等に集中し、健康でいきいきとやりがいを持って勤務しながら、学校教育の質を高められる環境を整備します。
- 教員が日々の生活の質や教職人生を豊かにすることで、自らの人間性を高め、子どもたちに対して効果的な教育活動を行うことができるようになります。